

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第1回 椿小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年5月14日(木) 18:00~19:30

2 場 所 校長室

3 あいさつ(学校長、委員長)

4 協議事項

(1) 有事の際の施設利用について

委員らで避難エリアや防災倉庫を見学し、有事の際にスムーズに避難所を開設できるよう、通り道や備蓄の様子について学校長から説明を受けた。災害時に、避難所の運営や本部の立ち上げをスムーズに行うことができるよう、鍵の管理方法や、どのスペースをどのように使っていくかについて、話し合いを行った。

(2) 今年度の学校運営協議会の組織および運営について

① 鈴鹿市立学校に設置する学校運営協議会の規則について

学校長より、学校運営協議会の規則に基づき、委員の職務上の守秘義務や毎年度の学校運営状況等の評価義務について改めて説明され、確認し合った。

また、委員の方から質問があった「委員の定数」について、学校側で最新の状況を確認することになった。

② 椿小学校学校運営協議会委員名およびボランティア数

現在の学校ボランティアの参加状況について説明した。今後は、特に人手が足りていない活動や時間帯を中心に、地域のみなさんとの関わりを増やしていきたいと考えている。これに合わせて、学校からボランティアの募集用紙を配布し、広く協力を呼びかけていく予定。

(3) 今年度の学校運営について

① 令和8年度 学校経営改革方針(案)について

昨年度に続き「自ら学び、力を合わせてやりぬく子どもの育成」を目標に掲げ、学力向上、読書活動、地域学習などをさらに進めていく。また、休みがちな子への寄り添った支援、楽しさと理解を両立する授業づくり、1年生からの英語活動にも力を入れていく。さらに、中学校区の4小学校で連携して家庭学習の強化やルール

の統一を進めるとともに、先生たちが子どもたちとしっかり向き合えるよう、会議の短縮などの働き方改革にも取り組んでいく。

② 椿小学校配当予算について

今年度の学校予算は、前年度に比べて減額となった。特に「樹木剪定委託料」の減額が大きい。本校は、敷地内に豊かな自然があり、木が多い。これらの管理がとても厳しくなることが心配。そのため、すでに担当部署へ、現状の課題と必要性を強くお願いした。次年度以降に予算をつけてもらえるよう、今後も働きかけていく。

③ 学校運営協議会開催予定日等について

第5回学校運営協議会について、当初予定していた開始時間を変更し、学校保健委員会と合同で開催予定。

④ 卒業式の服装について

卒業式で、子どもたちが進学先の中学校の制服を着て出席するという、これまでの学校の慣例を今年度も続けていく方針。保護者のみなさんへのお知らせにあたっては、学校・PTA・学校運営協議会の三者連名による案内文書を配布する予定。

⑤ 令和8年度学校関係者評価（案）について

学校の評価項目について、端末活用の定着に伴い、これからは「ICT活用」から「授業改善」へと目標が変わる。ICTを当たり前の道具として使いこなしながら、子どもたちが主役となるような、より分かりやすい授業を目指す。また、子どもたちの安全をしっかり守るため、1限が始まるまでに、その日の欠席理由や状況を学校側で確実に確認・把握できる体制づくりを進めていく。

⑥ 危機管理マニュアルの追加・変更点について

事故や災害が起きたときの連絡体制に「学校運営協議会委員」を加え、地域との連携をよりスピーディーに行えるようにする。また、台風などで朝早くに警報が解除された場合、教職員が通学路を点検する旨を明記した。降雪日の対応については、保護者の就労など家庭への影響も考えつつ、子どもの安全を最優先に臨機応変な対応を検討していく方針を示した。

⑦ 複式学級の設置について

法令に基づいて、今後の児童数減少による複式学級設置の可能性について話し合った。現在は、一部の学年で一緒に給食を食べる交流を進めている。また、事前の準備として、すでに複式学級を取り入れている学校を見学したり研修を行ったりして、先生たちの指導力を計画的に高めていく方針。